

平成29年度 決算-③

財務諸表に対する注記

1、重要な会計方針に関する注記

- ①公益法人会計基準(16年基準、平成16年10月14日)を採用する。
- ②有価証券の評価方法
移動平均法による原価法による。
- ③リース取引の処理方法
通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理による。
- ④消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式による。

2、会計方針の変更

特になし。

3、基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	100,000,000	0	100,000,000	0
定期預金	0	100,000,000	0	100,000,000
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
投資有価証券	160,000	0	160,000	0
投資有価証券	9,955,175	0	0	9,955,175
定期預金	86,458,636	0	0	86,458,636
定額預金	10,000,000	0	5,000,000	5,000,000
小 計	106,573,811	0	5,160,000	101,413,811
合 計	206,573,811	0	5,160,000	201,413,811

4、基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産から の充当額)	(うち一般正 味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	100,000,000		(100,000,000)	
小 計	100,000,000		(100,000,000)	
特定資産				
投資有価証券	9,955,175		(9,955,175)	
定期預金	86,458,636		(86,458,636)	
定額預金	5,000,000	(5,000,000)	0	
小 計	101,413,811	(5,000,000)	(96,413,811)	
合 計	201,413,811	(5,000,000)	(196,413,811)	

5、満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

科 目	帳簿価額	時 価	評価益
国債(第326回 利付(10年))	9,955,175	10,383,900	428,725

取得金額9953500円 手数料1675円